

Ⅲ 計画の将来像


子どもを『生み・育てる』ことは、社会を維持し次代を創造する営みであり、その意味において、非常に大切な社会的な営みといえます。だれもが安心して子どもを生み、また、子育てを楽しみと感じ、そして何よりも『笠間』で子どもを育てて良かったと実感のもてるまちづくりを目指します。そのため、出産・子育てにかかる経済的負担の軽減策、子どもが健やかに育つ医療環境の整備、芸術文化性の高い教育環境や緑豊かな自然環境など、笠間市が持つ地域のポテンシャルを最大限に生かした施策展開を図っていくため、本計画の将来像を定めます。

かには育つ医療環境の整備、芸術文化性の高い教育環境や緑豊かな自然環境など、笠間市が持つ地域のポテンシャルを最大限に生かした施策展開を図っていくため、本計画の将来像を定めます。

◆基本理念◆

地域みんなで支え合う 子育てのまち 笠間市

『笑顔が輝く かさまっ子』



◆ 実現に向けた視点

計画の実現に向けた視点として「仲間づくり」「時間(ゆとり)づくり」「空間づくり」の3つの「間」づくりをキーワードとし、家庭・地域(市民)・行政が協働して推進することとしています。

